



楠隼中学校・高校だより

全国から生徒が集う全寮制中高一貫教育校

中学校

卒業に向けて「二人一鉢」活動で 先輩方へ感謝の気持ちを

2月16日に中学1・2年生がパンジーの苗を植えました。卒業式で飾ることを目標に、卒業する先輩方へ感謝の気持ちを込め、一人ひとりが責任をもって育てています。

この活動を企画した美化委員長の松田さんは「昨年は新型コロナウイルス感染症の影響で実施できなかった。今年こそ先輩たちをきれいな花と一緒に送り出せるよう、大切に育てていきたい。」と述べました。

この一人一鉢の活動は1年生と2年生にとっては初めての活動となりました。色とりどりの花とともに先輩方への感謝の気持ちを伝えることができそうです。



高校

入学者選抜・合格者説明 実施

立春を過ぎたとはいえ厳しい寒さの2月3日に、楠隼高校では入学者選抜を実施しました。肝付町（本校）、鹿児島市の二会場で実施し、受検者は、国語・数学・英語の独自問題による学力検査及び面接に、時間いっぱいまで一生懸命取り組んでいました。

また、2月19日には、この四月に入学者予定の小学6年生と中学3年生とその保護者の方々を対象に合格者説明会を実施しました。例年であれば来校いただいで実施するのですが、コロナ禍ということもあり、昨年同様オンラインを活用しての実施となりました。

入学者予定者たちの表情等を直接みることができず残念ではありましたが、皆さんこれから始まる学校と寮での楠隼の日々に胸を膨らませていることと思いますので、是非、この楠隼でお互いに切磋琢磨しながら、人として大きく成長してもらいたいと思います。

今後も職員・生徒が一丸となって楠隼がますます盛り上がるように努めてまいります。これからも肝付町の皆様の御協力をよろしくお願い申し上げます。

